

## 2019年度第1回学校関係者評価委員会 議事録

日時：2019年7月10日（水）15：00～16：40

場所：岩国YMCA国際医療福祉専門学校 1階 会議室

出席者：宇都宮 幹二 岩国YMCA国際医療福祉専門学校在校生保護者  
高重 美智子 岩国みなみ病院 看護師長  
白銀 優子 岩国中央病院 総看護師長  
半田 達也 介護老人保健施設みどり荘 事務長  
江見 享子 岩国YMCA国際医療福祉専門学校 校長  
福水 美恵 岩国YMCA国際医療福祉専門学校 特別顧問兼校長補佐  
金澤 暁民 岩国YMCA国際医療福祉専門学校 保健看護学科教員、自己点検・自己評価委員会委員長  
矢野 正博 岩国YMCA国際医療福祉専門学校 事務長補佐  
欠席者：津川 智一 岩国市医療センター医師会病院 事務部長  
沖島 均 岩国YMCA国際医療福祉専門学校 事務長  
進行：矢野 正博  
記録：矢野 正博

配布資料：1) 岩国YMCA国際医療福祉専門学校 学校関係者評価委員会 規程  
2019年度 学校関係者評価委員会委員  
2019年度 運営目標  
2) 学校評価 自己評価表評価規準  
2018年度 岩国YMCA国際医療福祉専門学校 自己評価結果  
3) 学生の実態・満足度調査<2019～2017年度比較>  
4) 2019年度 福祉・介護への理解促進セミナー  
5) YYカフェ実施状況・参加者の状況

### 1. 報告・審議事項

#### 1. 2019年度学校の運営方針について

江見校長より「2018年度の学校目標とその評価」ならびに「2019年度運営目標」について報告した。

2018年度の学校目標とその評価については、特に岩国タスクによる経営改善・年3回の教職員研修・教員の授業評価実施・学費免除枠の拡大による学生確保対策・入学者数の推移・退学者減少対策・国際交流実績・地域貢献等について報告した。

2019年度運営目標については、学生数確保や空室の効果的活用と広報活動の見直しを主とする中期ビジョン・教育力向上及び効果的な教育方法の検討・広報担当者と学科教員との連携強化による学生確保・保護者との連携を密にし退学者減少・魅力ある学校づくり等について説明を行った。

○質問ならびに意見

・入学者数減少についてどの学科に偏っているのか。

保健看護学科以外の3学科が減少している。また介護福祉学科の職業委託訓練生の減少も目立つ。

- ・重点目標である学生数の確保について募集が伸び悩んでいる。海外からの入学生確保の新しい戦略はあるか。

留学生受け入れについての具体的な対策は、人的・受け入れ態勢等の理由から進んでいない。

- ・入学生は経済的に厳しい家庭が増えている。  
年々日本学生支援機構を始め多くの奨学制度を活用する学生（家庭）が増えている。
- ・ひとり親家庭等の自立支援対策や県の修学金等を利用し勉強している学生をパンフレットやホームページ等に紹介したら効果的ではないか。

## 2. 2018年度自己点検・自己評価結果及び情報公開について

福水特別顧問より自己点検・自己評価結果および情報公開について報告した。

今回3年分を集約し比較検討しやすいように資料を作り直した。加筆や修正箇所があれば訂正し、最終的にホームページで情報公開する。

- ・教育理念・目標 はおおむね良好。
- ・理念 満足する評価には至っていない。毎年学生便覧に記載して周知徹底している。
- ・学校運営 人事制度や教育課程の情報公開は年々評価が上がっている。
- ・教育活動 平均3.51/4点満点と評価が高い。
- ・学修成果 卒業のキャリア形成への効果把握の評価が低い。
- ・学生支援 同窓会機関誌の発行に取り組み今年度中に発行予定である。社会人のニーズについては評価が低い。
- ・教育環境 昨年度全館エアコンの全台新規交換を完了。
- ・学生募集 なかなか取り組みが結果に反映されていない。
- ・財務 一番評価が低い。
- ・社会貢献・地域貢献 ボランティア参加者多い。2017年度から地域貢献協議会を設置。
- ・国際交流 アメリカハワイとドイツハノーバーとの交流受け入れを実施。広島YMCA専門学校日本語学科留学生との交流を毎年実施。
- ・米軍基地との交流は可能か  
英会話サークルに講師として来ていただいている。

### ○質問ならびに意見

- ・表について以下の点について指摘があった。  
設問のフォントを揃える。グラフの文字が一部切れている。グラフの外枠が見えにくい。  
以上について修正を行い完成させる。その後ホームページで情報公開をする。

## 3. 2018年度学生の実態満足度調査結果について

福水特別顧問より学生の実態満足度調査の結果について報告した。

2年分の比較ができるよう資料を作成した。以前は卒業生を対象としていたが、現在は全学生を対象に2月に実施して3月に報告をしている。グラフは重点項目を抽出して表記している。

この結果はホームページには情報公開せず学科の掲示板で学生に公開し、今後活用する。

4. 2019年度福祉・介護理解促進セミナーについて

福水特別顧問より度福祉・介護理解促進セミナーの実施状況について報告した。

2011年度より介護福祉学科を中心として企画実施していたが、2017年度からは学校全体で取り組みセミナーの担当は学科の輪番制で実施している。

5. YYカフェの実施状況について

福水よりYYカフェの実施状況について報告した。

岩国市内でYMCAが最初にスタートし、現在は7施設で実施している。参加者数はYMCAが一番多い。この企画はさくら草の会と共催でお互いに役割分担して実施し、学生と高齢者との交流の場としている。また血圧や体脂肪の測定などの健康チェックを有資格の教員が測定し好評である。

今回「YYカフェのあゆみ」として活動報告を冊子にまとめた。

○質問ならびに意見

- ・2017年度から続けて実施していることは「継続は力なり」を感じる。
- ・行政が求める地域密着型の活動であると評価する。
- ・YYカフェのプログラム内容は学生が考えるのか。  
教員のアドバイスのもと担当学科の教員と学生が企画立案する。

6. その他

- ・施設はどういう看護職を求めているのかという意見が出た。
- ・職場に新卒を採用すると指導が以前より大変である。学校での学生指導の大切さを改めて感じ感謝している。

次回：日程調整の上、岩国YMCA国際医療福祉専門学校にて開催予定

以上